

医療機器開発海外展開人材育成プログラム

受講生<第8期>の募集のご案内

東京都は、医療機器の海外展開に資する人材の育成を目的に、国立国際医療研究センター(以下、NCGM)と連携し(※)「医療機器開発海外展開人材育成プログラム」実施しています。

- 受講対象:アジア・新興国を中心とした医療機器の海外展開に関心のある都内中小企業の方 ※原則、すべてのプログラムに参加予定の方
- 活動場所:NCGM内(新宿区戸山1-21-1)ほか
- 定員:5名
- 期間:11/6(金)~ 3/15(月) (4か月間)

※東京都産業労働局とNCGMは、医工連携による医療機器の開発及び事業化に関する業務を相互に連携・協働する為に、「業務連携・協働に関する覚書」を締結しております。

プログラムの内容(予定) ※詳細は裏面をご覧ください

- 1回の講義につき2時間程度、平日を中心に全11回とプレ発表会、最終報告会を開催いたします。

【プログラムの構成】

海外の医療実態に
詳しいNCGMの医療
スタッフによる**講義**



講義の様子

NCGM内の
臨床現場見学



実習の様子

受講生による
検討会



検討会の様子

申込方法

期間:9月30日(水)~10月30日(金)

別紙「医療機器開発海外展開人材育成プログラム」参加申込書に必要事項をご記入の上、以下事務局のEmail宛にご提出ください。

申込書はHP(https://ikou-hub.tokyo/contents/news/kaigai_jinzai_program_8/)よりダウンロードできます。

※受講生の決定は、参加申込書等の審査を経た上で先着受付順とします。

事務局 : 東京都医工連携HUB機構

TEL:03-5201-7321(平日9:00-17:00)

Email:info@ikou-hub.tokyo

HP:<https://ikou-hub.tokyo/>



プログラムの特徴

1. 海外と国内(NCGM)の医療実態への理解の促進
2. 検討会を通じた、異分野で活躍する受講企業とのビジネスプランの検討
3. NCGMの講師陣、アドバイザーによるサポート

- NCGMの医療スタッフ、アドバイザーの助言のほか、公開情報の収集、日本で暮らす外国人へのヒアリング等、**情報の収集方法を検討し、必要な情報を収集**します。
- その情報をもとに、チームによる検討会を通じて、**現地の臨床ニーズ、市場性とその調査方法、開発・製造・販売の進め方等、医療機器開発の海外展開に関するビジネスプランを検討し、海外展開実現のための考え方を学びます。**

プログラムの内容の詳細

※新型コロナウイルスの影響によりプログラムや開催方法(オンライン開催等)の変更の可能性があります。

日時	区分	内容(予定)
開会式&第1回 (11/6(金) 14:30-17:00)	開会式 講義	開会式(※講義前に30分程度でおこないます。) 「アフリカ仏語圏の医療現場の実態を学ぶ」
第2回 (11/19(木) 15:00-17:00)	講義	「ベトナムの医療現場の実態を学ぶ」
第3回 (11/26(木) 10:00-13:00)	検討会	講義の内容、受講生による情報収集・分析(人口動態、疾病構造、医療政策、医療現場、電力供給・物流、地政学的要因、医療機器関連法規制等)を踏まえ、現地の医療機器開発ニーズ、医工連携の可能性に関する仮説を検討する。
第4回 (12/4(金) 10:00-12:00)	講義	「医療機器管理の実態を学ぶ」
第5回 (12/16(水) 10:00-13:00)	検討会	受講生による情報収集・分析、ディスカッションをおこない、海外展開実現のためのビジネスプランをブラッシュアップする。
プレ発表会 (1/14(木) 10:00-12:00)	プレ 発表会	第1～5回までの活動内容を踏まえた海外展開実現のためのビジネスプランの方向性を整理し、報告する。
特別講義 (1/20(水) 13:00-15:00)	講義	JICAより海外展開実現のポイント等を学び、ビジネスプランをブラッシュアップする。
第6回 (1/25(月) 14:00-16:00)	実習	「医療機器管理室の見学及び臨床工学技士の業務」
第7回 ※個別調整	検討会	NCGMの医療スタッフへのヒアリング
第8回 (2/10(水) 13:00-15:00)	実習	「救命救急センターの実態を学ぶ-国内と海外の比較-」
第9回 (2/16(火) 15:00-17:00)	実習	「内視鏡室の実態を学ぶ-国内と海外の比較-」
第10回 (3/3(水) 10:00-13:00)	検討会	第1～10回までの活動内容を踏まえ、ビジネスプランを取りまとめる。
最終報告会 (3/15(月) 17:00-19:30)	報告会	第1～10回までの活動結果と今後に向けた課題の報告と修了式

※検討会には医療機器メーカー出身のアドバイザーが参加し、ファシリテーターとして受講生の検討をサポートします。

※開会式、講義、実習、最終報告会はNCGMでおこないます。検討会、プレ発表会は会議室を別途、準備します。